

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英語 V B (1)	
科目基礎情報							
科目番号	0124		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	都市環境デザイン工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		後期:2		
教科書/教材	Welcome to the TOEIC L&R Test New Edition 北原良夫 編著 (朝日出版社) / 英和辞書						
担当教員	曽山 夏菜						
到達目標							
1. 毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その内容を要約できる。 2. 相手が毎分120語程度の速度で自分や身近なこと及び専門に関する簡単な情報や考えを明瞭に話す場合、その内容を聞いて要約できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
読む	読んだ内容について、その情報や考えを、過不足なく全て要約できる。		読んだ内容について、その情報や考えを、概ね要約できる。		読んだ内容について、その情報や考えを、要約できない。		
聞く	聞いた内容について、その情報や考えを、過不足なく全て要約できる。		聞いた内容について、その情報や考えを、概ね要約できる。		聞いた内容について、その情報や考えを、要約できない。		
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2-b 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4-b							
教育方法等							
概要	近年、アメリカ英語のみならず、イギリス・カナダ・オーストラリアを始めとした多様な国・地域の話者による英語を聞き取る力が重要視されている。本授業では、TOEIC形式の演習と並行して発音練習やディクテーションを行い、聞く力・読む力の向上を図り、グローバル社会で活用できる英語力の養成を目指す。						
授業の進め方・方法	4年次までに習得した英語の語彙・文法等を踏まえた問題演習と発音練習・ディクテーションを通じて、リスニングとリーディングの力を養う。毎時の演習に積極的に取り組み、テキストに沿って自学自習を行うことを期待する。						
注意点	〔授業 (90 分) + 自学自習 (60 分) 〕 × 15 回						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション		提示された授業方法・自主学習の方法・評価方法に従い、後期の学習計画を作成することができる。		
		2週	Unit 07 Listening		重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。 TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		3週	Unit 07 Reading		重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		4週	Unit 08 Listening		重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。 TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		5週	Unit 08 Reading		重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		6週	Unit 09 Listening		重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。 TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		7週	Unit 09 Reading		重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		8週	Unit 10 Listening		重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。 TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
	4thQ	9週	Unit 10 Reading		重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		10週	Unit 11 Listening		重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。 TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		11週	Unit 11 Reading		重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		
		12週	Unit 12 Listening		重要語句を聞いて選択肢から選ぶことができる。 TOEIC形式のリスニングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。		

		13週	Unit 12 Reading	重要語句や英文を聞いて書きとり、正しく発音することができる。 TOEIC形式のリーディングテストで、一度誤答した問題も含め全て正答することができる。
		14週	Wrap Up	試験に向けて復習すべき設問や文法項目を挙げ、試験までの学習計画を作成することができる。
		15週	試験の答案の返却・解説	試験で正答できなかった問題を、全て正答することができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0